

使1章1~8節 しかし、聖霊があなたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。」(8)

聖書の Remnant のほとんどは奴隷でした。世界福音化は*絶対不可能に見えたのですが、挑戦しました。神様の絶対計画を分かったからです。時空を超越する祈りを続けていけば、世界福音化の門が開かれるようになります。私たちの力ではなく、神様からの力が与えられるのです。すると、Remnant に来る答えがあります。

1つ目、神様が Remnant を見張り人として立てられます。神様のやぐらが私の中にあれば、人々が来るしかないプラットフォームになります。そして、世界福音化の絶対旅程を見れば、*Watchtower になります。すると、道しるべを見た後にアンテナになるのです。2つ目、三つの庭が生かされるようになります。237か国5千種族が来る異邦人の庭と、癒やされる祈りの庭、子どもたちをサミットにする子どもたちの庭が生かされます。3つ目、金土日時代が来るでしょう。すると、週末に Remnant がキリストと祈り、礼拝について学ぶようになります。そして、世の中が治せない病気を癒やす奥義を知るようになります。パウロが見たローマも見ることが出来ます。

絶対やぐらを建てて答えを受ける Remnant の挑戦をしましょう。

*絶対-比べたり対抗できないことを意味します。

*Watchtower (見張り台) -あることを見守るための場所を意味します。

神様、絶対やぐらを作る Remnant として挑戦しますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

箴15章8節 悪者のいけにえは主に忌み嫌われ、心の直ぐな人の祈りは主に受け入れられる。

真実な祈りとは、神様の契約を信じる人の祈りです。神様は契約を握った人の祈りを聞いてくださいます。真実な祈りをするとき、三つのことを参考にしましょう。

1つ目、答えられない祈りがあります。うその祈りと、まちがった祈りです。うその祈りは当然、答えられません。また、創世記3章で神様を離れて私中心となったまちがった祈りもまた、答えられません。2つ目、答えの条件があります。祈るとき、大胆に神様に近づきましょう。神様に近づぐための道は、唯一キリストだけです。それゆえ、キリストの契約を握って祈りましょう。そして、神様が願われることが何か、神様のみこころを見つけて、祈りましょう。3つ目、答えの実際があります。時間を定めた祈りは、必ず答えられます。答えられない祈りと、答えの条件を知って祈れば、驚くべき答えと働きが起こり始めます。Remnant は、この祈りを続けて、祈りの手帳に書き留めましょう。

Remnant の生活の中で祈りが自然に成り立ち、祈りが Remnant の生活になるようにしましょう。時間を定めて祈る定刻祈りから始めましょう。すると、いつでも祈りが自然に成り立ち、重要なことがあるとき、集中して祈るようになります。

神様、神様の契約を信じる真実な祈りをすることができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

かみさま けいかく つう いの てじゆん
神様の計画と通じる祈りの手順

詩 100 篇 1～5 節 感謝しつつ主の門に賛美しつつその大庭に入れ。主に感謝し御名をほめたたえよ。(4)

神様は Remnant のすべての祈りを聞いて、答えてくださいます。神様の計画と力、答えを味わうためには、いつ、何を祈ればよいのかを知りましょう。大きく三つで確認すればよいです。

1つ目、普段のときです。普段のときの祈りで一番重要なのは、そのときに合う神様のみことばを受けることです。ですから、礼拝時間がとても重要です。Remnant は、神様が与えてくださった一生のみことばとともに、そのときごとに与えられるみことばを握って祈りましょう。2つ目、特別なことがある時です。特別な問題があるということは、特別な答えがあるということです。大きな問題が起こったということは、大きな答えがあるということです。特別な問題と大きな問題の中で、祈りによって答えを見ることができます。3つ目、Remnant の中心です。中心は器になります。この器に何を入れるかが重要です。どんなに良くない器でも、金を入れれば金の器になります。私たちの姿は弱く見えるかもしれませんが、私たちがの中にキリストの宝が入っているのです。宝の器です。

Remnant の祈りの目標は 24 時、自然にできる祈りと、25、永遠の答えを受けてのこ残すことです。Remnant 自身を生かして、すべてを生かす祈りを回復しましょう。

かみさま かみさま けいかく つう いの みな
神様、神様の計画と通じる祈りができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

やくそく にぎ いの
みことばの約束を握って祈りなさい

ヤコ 5 章 13～18 節 ですから、あなたがたは癒やされるために、互いに罪を言い表し、互いのために祈りなさい。正しい人の祈りは、働くとき大きな力があります。(16)

Remnant は、答えられる力ある祈りをしましょう。力ある祈りは、神様の力を分かることです。ここで一番重要な部分は Remnant の状態です。私の条件ではなく、神様の条件を見て、三つのことを知ればよいのです。

1つ目、答えられる祈りの条件を知りましょう。神様のみことばと正確な契約だけ握れば、必ず働きは起こります。聖書の中で祈りに答えられた人々は、この奥義を持って祈りました。2つ目、答えの内容を知りましょう。聖書の人物であるモーセとエリヤ、エリシャ、ダニエル、ペテロは、祈りの答えの奥義を分かりました。彼らの祈りを通して国が回復して、人が生かされる働きが起こりました。絶対不可能の中で、絶対可能の働きが起こったのです。3つ目、答えられる人の条件があります。キリストが十字架でサタンとわざわい、地獄の権威を終わらせたことと、神の国と神の国のこと、ただ聖霊の満たしの契約を握りましょう。この契約を握った人が行く所ごとに答えられ、人が生かされる働きが起こりました。

祈りに答えられる人々は、計算でなく、神様との関係を点検しました。Remnant は、私と神様との関係がどうなのか点検して祈りましょう。

かみさま かみさま けいかく つう いの い
神様、神様のみことばの約束を握って祈りますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

せんきょう ぜったい
宣教の絶対やぐら

使13章1~4節 彼らが主を礼拝し、断食していると、聖霊が「さあ、わたしのためにバルナバとサウロを聖別して、わたしが召した働きに就かせなさい」と言われた。(2)

神様がくださったやぐらを持てば、世界が変えられるのを見ます。この答えを初代教会とパウロが受けました。神様の方法で人が生かされる絶対やぐらができたのです。

1つ目、初代教会の弟子たちは、キプロスの地域での伝道始める前に答えを先に受けました。断食して聖霊の導きを受けるために集中祈りをしたのです。このとき、聖霊が働かれ、魔術師一人を倒して、総督が神様を信じるのが起こりました。2つ目、パウロチームがアジアに行こうしたら、神様が止められました。そして、マケドニアの道を開かれました。そこでリディアに会い、ペリピ教会を始めました。悪霊に取りつかれた者を治し、そのできごとのゆえに監獄に行ったのですが、そこで奇跡が起こりました。何か、うまくいかないときは、もっと大きなことが備えられています。3つ目、パウロは会堂と講堂に入って、神の国について大胆に説明しました。このとき、マルコの屋上の部屋の力をそのまま体験しました。パウロはローマでもこの福音を証ししなければならぬと言いました。パウロには、だれもできない神様の目標があったのです。

Remnant は初代教会が導かれた神様の方法を黙想しましょう。そして、私の現場の中で私のミッションを見つけましょう。

神様、神様の方法で人が生かされるのを見る絶対やぐらができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024. 4. 21. 聖日 2 部

けいやく かくしん
契約の核心

イザ6章13節 そこには、なお十分の一が残るが、それさえも焼き払われる。しかし、切り倒されたテレビンや樫の木のよう、それらの間に切り株が残る。この切り株こそ、聖なる裔。

Remnant は環境やできごとの中で苦しい目にあうときがあります。このようなとき、Remnant は神様が与えてくださる契約の核心が何かを知りましょう。

1つ目、私に答えが出る時まで続ける奥義があります。それが*御座の力を味わう祈りです。イザヤ6章1節から6節に記録されたように、目には見えないのですが、御座と御使い、神様は永遠です。これが私の背景になります。この霊的奥義が私に確認できるまで祈りましょう。そうすれば、だまされることも、揺れることもありません。2つ目、霊的奥義が私に確認できることを個人化になったと言います。御座の力が個人化になったイザヤを神様は呼ばれました。そして、イザヤが神様が呼ばれたことばに「私を遣わしてください」と答えました。神様がくださった*天命、*召命、*使命を見つけたのです。3つ目、神様の目標である、もっと大きな答えは別にあります。「私を遣わしてください」と答えたイザヤに、神様は*切り株運動をなさいと言われました。すると、その運動を通して*新芽が出て来て、森を成し遂げるようになると言われました。森はいのちを意味します。

Remnant は霊的奥義が私のことになる時まで祈りましょう。そして、切り株運動を始めましょう。

- *天命：天から与えられる命令のこと
- *召命：なにかの働きや任務をするように呼ばれて与えられた命令のことです、そのことから、ここでは神様が神様の働きをするために呼ばれたことを意味します
- *使命：個人や団体に任された任務のこと
- *切り株運動：木を切った後に残った部分を意味します。ここではレムナント運動を意味します
- *新芽：花に新しく芽生える芽の意味

神様、霊的奥義を知って切り株運動をする主役になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024. 04. 27. レムナント伝道学